

平成22年度
第8回徳島県高校サッカーTリーグ

【前期】

開催要項

- 1 目的 徳島県内の同レベルに属する高校年代サッカーチームの対戦機会を増やすことにより、いっそうのレベルアップと身近な目標を与えることにより登録者の増加と意欲高揚のため本リーグを創設する。
- 2 主催 徳島県サッカー協会
- 3 主管 徳島県サッカー協会2種部長
- 4 運営組織 ①運営評議会
2種部長を議長とし、副部長、各divチーフ及び特にこの会において認められた評議員により構成する。
各div所属チームの決定、棄権チーム及び退場選手の処置、ユースクラブチームの扱い、運営経費の県サッカー協会への請求等の重要事項を話し合いにより決定し実行する。
②各divチーフ
試合日程の決定ならびに試合会場や審判の割り当て、試合結果の報告等を責任を持って行う。
- 5 期 日 平成22（2010）年6月から9月の期間で、各div所属チームの話し合いにより決定する。
- 6 会 場 原則として各div所属チームの持ち回りにより1節につき1会場で開催する。
- 7 参加資格 ①チーム
本年度、(財)日本サッカー協会に2種登録したチームであること。
同一チームからの複数チームの参加を認める。(2div以下の参加に限る。ただし、2divで同一校、複数チームの参加は認めない。)尚、引率責任者が必ず1名以上帯同すること。
さらに、Aチーム(プロテクト)の選手かBチームの試合に出場することはできない。チームの責任者は事前に別紙プロテクト用紙を本リーグ事務局へ提出しなければならない。ただし、Bチームの選手がAチームの試合に出場することは可能である。
②選 手
上記チームに個人登録した選手であること。移籍した選手であっても同一年度の同一リーグに複数のチームから出場することはできない。

- 8 競技方法 ① 参加チームを以下の3 div に分け、それぞれ総当たりリーグ戦を行う。
四国プリンスリーグ → 徳島ヴォルティス・徳島市立
- 1 div → 城南・鳴門・鳴門工・富岡西・富岡東・徳島北・城ノ内・池田
2 div → 辻・川島・徳島市立B・阿波・貞光工・阿南高専・城北・鴨島商
3 div → 上記以外のチームで構成する。Bチームも含む。8チームを超える場合は地域性等を考慮し、8チーム以下のグループをつくる。
- ② 試合時間は70分とし、同点の場合は引き分けとする。勝者チームに勝点3、引き分けチームに勝点1、敗者チームに勝点0をそれぞれに与える。
- ③ 主審は各チームの持ち回りでチーフが決定し、副審については審判研修を兼ね原則として対戦チームから出し合うこととする。ただし、各div会議の決定により、主審と同様に副審を決定することも可能とする
- ④ 順位は、勝点、得失点差、総得点、当該チームの対戦成績により決する。
- ⑤ 都合により途中で対戦できないチームがあった場合は、1試合まで2-0として処理するが、不戦敗もしくは棄権が2試合以上にわたる場合は全記録から抹消して当該divの順位を決定する。
- 9 競技規則 ① (財)日本サッカー協会制定の当年競技規則による。
- ② 交替は当該チーム登録選手であれば制限はしない。
- ③ 主審により退場を命ぜられた選手は次の1試合の本リーグを含む公式戦に出場できず、以後の処置については本大会の運営評議会で決する。警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。ただし、警告の累積及びそれに伴う出場停止は本リーグが終了し別の公式大会となった場合は継続しない。
- 10 表彰 ① 各div.1位及び2位チームに表彰状を授与する。
② 1div.1位チームに優勝杯(持ち回り)を授与する。
- 11 参加申込 6月6日(日)の日程調整会に出席することを申込受付とします。
- 11 参加費用 前期は徴収しない。
- 12 その他 試合前後や試合中の事故及び負傷等については、主催者側は一切責任を負わない。各チームにおいては万一の場合に備えて傷害保険に加入しておくことが望ましい。また、応急処置についても各チームにおいて対応すること。

6月6日(日)高校総体準決勝(田宮)終了時にチーフを選任し、日程を決定するので、必ず参加希望チームは当日行事予定表を持参すること。